

くう き けん ばん アフタヌーン 空気鍵盤 コンサート

～風の通り道から生まれる音楽～

令和8年

9月19日土

午後2時開演(午後1時15分開場)

船橋市民文化創造館(きららホール)

●空気鍵盤
荻原和音(鍵盤ハーモニカ)

●空気鍵盤
秦コータロー(アコーディオン)

●ゲスト
渡辺庸介(パーカッション)

プログラム

- 「マイ・フェア・レディ」より 踊り明かそう/フレデリック・ロウ
- 「ティファニーで朝食を」より ムーンリバー/ヘンリー・マンシーニ
- 「巴里の空の下セーヌは流れる」より パリの空の下/エディット・ピアフ
- 「ニュー・シネマ・パラダイス」より
ニュー・シネマ・パラダイス「愛のテーマ」/エンニオ・モリコーネ
- 「80日間世界一周」より
80日間世界一周/ヴィクター・ヤング 他

※都合によりプログラム等が変更になる場合があります。

オンラインチケットシステムでのご購入はこちら!

船橋 きららホール チケット

検索

※チケット代のほか、手数料が必要な場合があります。



全席指定

一般 1,000円

高校生以下 500円

※未就学児は入場できません。

チケット
発売日時

令和8年6月22日(月)

午前10時から

※窓口発券・発売は翌日10時から

お申し込み
お問合せ

船橋市民文化創造館(きららホール) ☎047-423-7261

窓口・電話受付時間/平日午前9時～午後8時、土日祝午前9時～午後5時/毎月最終月曜休館
〒273-0005 船橋市本町1-3-1 フェイスビル6階 JR・東武 船橋駅南口、京成船橋駅東口 徒歩2分

主催: きららHall 船橋市民文化創造館



出演者プロフィール

●空気鍵盤

2024年6月結成。

「空気振動で音を出す鍵盤式の楽器」であるアコーディオンと鍵盤ハーモニカによるデュオ。ポップス、ジャズ、クラシック、歌謡曲、タンゴ、シャンソンなど幅広いレパートリーを持ち、自主公演のほか、企業・団体主催イベントにも多数出演している。

オリジナル曲や、知名度にとらわれない名曲のカバーを、即興アドリブを取り入れたセッションスタイルで演奏。

杉並区商工会50周年記念講演会・式典・懇親会ゲスト出演、阿佐ヶ谷ジャズストリート サマーコンサート2024、阿佐ヶ谷ジャズストリート2025出演。



荻原 和音 (Kazune Ogihara) 鍵盤ハーモニカ

愛知県出身。県立明和高等学校音楽科にピアノ専攻で入学し、トランペットに転向して卒業。国立音楽大学を首席で卒業し、武岡賞を受賞。ピアノとトランペットの奏法を生かし、2017年より鍵盤ハーモニカ奏者としても活動を開始。これまでにヴァイオリン・ピアノとのユニット「ナリキヨトリオ」で3枚のアルバムをリリース、個人でライブサポート、ソリストとしてオーケストラとの共演、レコーディング等を行う。編曲家としても活動している。SUZUKIケンハモ認定講師。



秦 コータロー (Kotaro Hata) アコーディオン

大阪府出身。幼少の頃からピアノを学び、神戸大学へ入学と同時に音楽活動を開始。日本全国を周り主催・サポートライブを中心として活動し、TVドラマ等のレコーディング、音楽劇にも数多く出演。東京ディズニーシースペシャルショーイベント「パイレーツ・オブ・カリビアン」に出演。これまでにソロアルバム「照らす光」「otonoha」の2枚をリリース。第4回ローランドVアコーディオンフェスティバル日本予選ファイナルに出場。2019年、活動10周年ワンマンライブを銀座ヤマハホールにて開催し、300名を動員。

●ゲスト



渡辺 庸介 (Yosuke Watanabe) パーカッション

京都府出身。打楽器からボイスパーカッションまで駆使した、ジャンルにとらわれない柔軟で大胆な演奏が持ち味。

幼い頃から和太鼓に親しむ。2005年、大学時代に北欧音楽バンド『Drakskip』を結成し、パーカッションと出会う。卒業後プロとしてのキャリアをスタートし、これまでに国内のみならず、様々な国と地域で演奏。

民族音楽、ポップス伴奏、劇伴、コンテンポラリー音楽まで、ジャンルを問わず幅広い活動を続けている。